



綿打小通信

平成30年 2月 8日発行

わたうち

No.11



2月4日は、立春。旧暦では1年の始まりとされ、決まりごとや季節の変わり目はこの日を起点としていました。八十八夜や二百十日も立春から数えます。前日の3日は節分で、柊鰯(ひいらぎいわし)を戸口につるしたり豆まきをしたりして鬼(邪気)を追い払い、家族の健康や幸せを願った児童も多いかと思えます。暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続きます。早寝・早起き・朝ご飯、縄跳びなどの運動で健康的に過ごし、手洗いとうがい、マスクでかぜやインフルエンザの予防が大切です。

体力向上 全校縄跳び

朝運動で縄跳びに取り組んでいます。1/19(金)には、短縄時間跳び大会が行われました。縦割りの団対抗で行い、3分間跳び続けた人に得点が入ります。1年生から6年生まで、一人一人がみんな元気に跳び続けて頑張りました。

翌週からは全学級で長縄跳びに取り組んでいます。3月には長縄大会が予定されており、各学級ごとに練習に励んでいます。3分間で跳んだ回数を競い、学年ごとに順位をつけて各団に得点が入ります。どちらも1年を通して行っている「綿打オリンピック」の合計点に加算されます。



すだち祭に参加

1/19(金)、太田養護学校で「すだち祭」が行われました。市内小中特別支援学級の児童生徒も一緒に1年間の学習成果を披露しました。そよかぜ学級の児童6名も参加し、ステージ発表では『ともだちになるために』を歌とハンドベルで演奏しました。校内には福祉団体やPTAの販売コーナーもあり、ご家族や地域の方々がたくさん訪れ、校舎のあちこちで交流を重ねる様子が見られました。



情報モラル講習会

1/29(月)、太田警察署から講師を招き、6年生を対象にした情報モラル教育が行われました。2学期末にも行いましたが、改めてインターネットやスマートフォンなどを利用する場合の心構えや使い方などについて、DVDを視聴しながら講話を聞きました。

インターネットやゲーム、メールやLINEなど、見えない相手とのやりとりには注意が必要です。犯罪に巻き込まれたり友達同士のトラブルに陥ったりしないために、正しい判断力と行動力を身につけることが大切です。



